

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 26 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県八幡平市松尾第4地割115番地

氏 名 積水メディカル(株) 岩手工場
工場長 立柳 誉

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0195-74-3161 (代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	積水メディカル株式会社 岩手工場
事業場の所在地	岩手県八幡平市松尾第4地割115番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

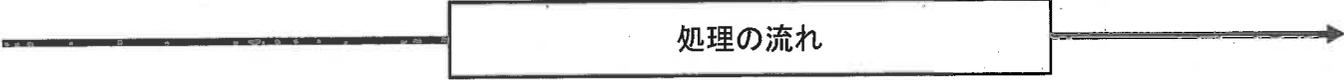
① 事業の種類	化学工業
② 事業の規模	製造製品出荷額 85億円
③ 従業員数	191名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙4のとおり



(日本工業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

積水メディカル(株) 岩手工場	特管種類	名称	中間処理	最終処分
	引火性廃油	溶媒	焼却	再利用(土木資材)
	特定有害廃油			
	特定有害廃酸	リン酸+IBA	中和	再利用(土木資材)
	特定有害廃アルカリ	溶媒	焼却	再利用(土木資材)
	特定有害廃汚泥	試薬	焼却	再利用(土木資材)
	pH2.0以下の廃酸	試薬	中和	再利用
	pH12.5以上の廃アルカリ	試薬	焼却	再利用



処理の流れ

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】 別紙3のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 廃溶媒を有価物として売却する 製造過程での溶媒回収を行いリサイクルする		
②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) -		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 当事業所から発生する廃棄物は、種類ごとに各置き場を設け分別している。 当事業所から発生する特別管理産業廃棄物の廃溶媒は防油堤の中に設置したステンレス製タンクに保管、また、ドラム缶詰したものは廃溶媒倉庫に保管している
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) -

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) -		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) -		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) -			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) -			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】 別紙3のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	0 t
	(これまでに実施した取組) -	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t
	(今後実施する予定の取組) -	

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】 別紙3のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(これまでに実施した取組) 当事業所では、収集運搬、処分に関しそれぞれの処理業者から許可証を徴収し精査確認後、委託契約を締結している。また、廃棄物が遵法処理されていることの実確認として以下を実施している。 マニフェスト管理（平成23年10月から電子マニフェスト導入） 委託処分場の視察 収集運搬、処分業許可証の定期的な確認 ISO-4001の要求事項に則り内部環境監査の実施 内容物の事前連絡、確認		

(第5面)

②計画	【目標】 別紙3のとおり	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(今後実施する予定の取組) 現状を維持・継続する さらに産業廃棄物の有価物化を検討する		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	534.924 t
(今後実施する予定の取組等) 平成23年10月より電子マニフェストを導入・運用中		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

特別管理産業廃棄物実施状況

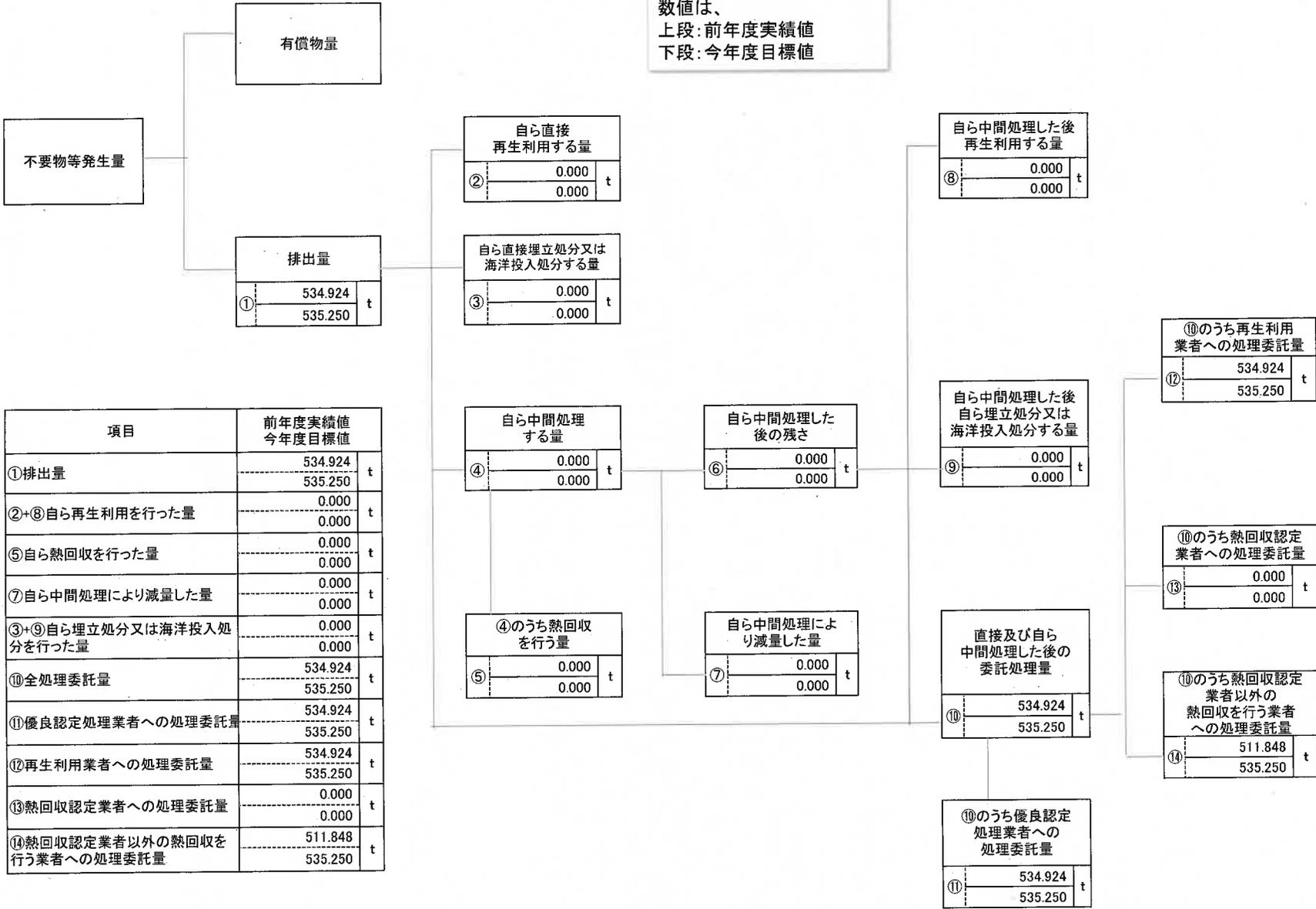
単位:t

		引火性 廃油	特定有害 廃油	特定有害 廃酸	特定有害 廃アルカリ	特定有害 汚泥	pH2.0以下 の廃酸	pH12.5以上の 廃アルカリ	計
排出の抑制に関する事項	前年度(令和4年度)排出実績	484.248	0.004	20.060	0.000	0.000	30.612	0.000	534.924
	今年度(令和5年度)計画排出量	500.000	0.010	0.010	0.010	0.020	35.000	0.200	535.250
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	前年度(令和4年度)全処理委託量	484.248	0.004	20.060	0.000	0.000	30.612	0.000	534.924
	優良認定処理業者への処理委託量	484.248	0.004	20.060	0.000	0.000	30.612	0.000	534.924
	再生利用業者への処理委託量	484.248	0.004	20.060	0.000	0.000	30.612	0.000	534.924
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	484.248	0.004	20.060	0.000	0.000	30.612	0.000	534.924
	今年度(令和5年度)計画全処理委託量	500.000	0.010	0.010	0.010	0.020	35.000	0.200	535.250
	優良認定処理業者への処理委託量	500.000	0.010	0.010	0.010	0.020	35.000	0.200	535.250
	再生利用業者への処理委託量	500.000	0.010	0.010	0.010	0.020	35.000	0.200	535.250
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	認定熱回収業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	500.000	0.010	0.010	0.010	0.020	35.000	0.200	535.250

【別紙】今年度の計画

(特別管理産業廃棄物の種類: 合計)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



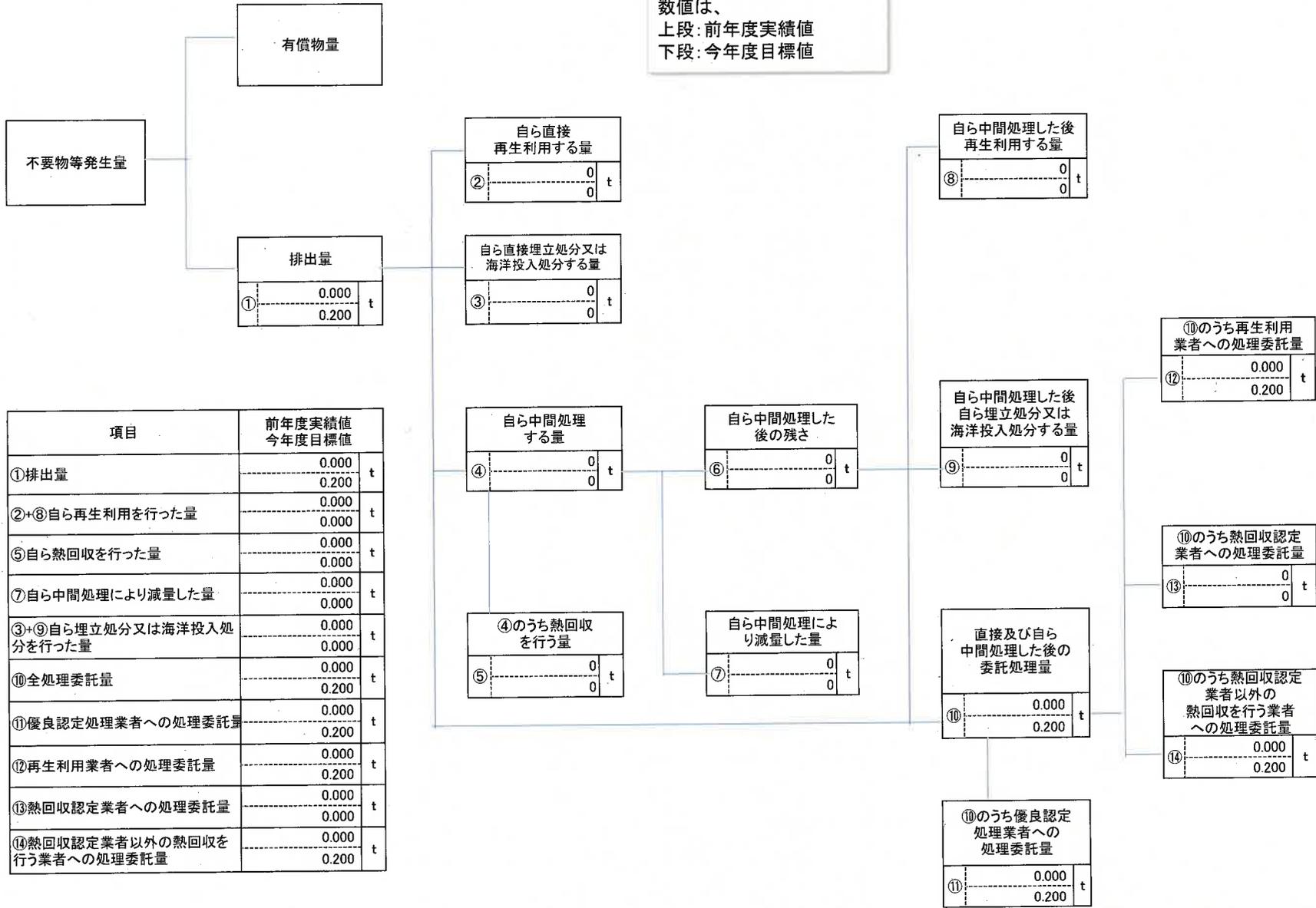
項目	前年度実績値	今年度目標値	
①排出量	534.924	535.250	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	0.000	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000	t
⑩全処理委託量	534.924	535.250	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	534.924	535.250	t
⑫再生利用業者への処理委託量	534.924	535.250	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	511.848	535.250	t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量			
	534.924		t
	535.250		

【別紙】今年度の計画

(特別管理産業廃棄物の種類: pH12.5以上の廃アルカリ)

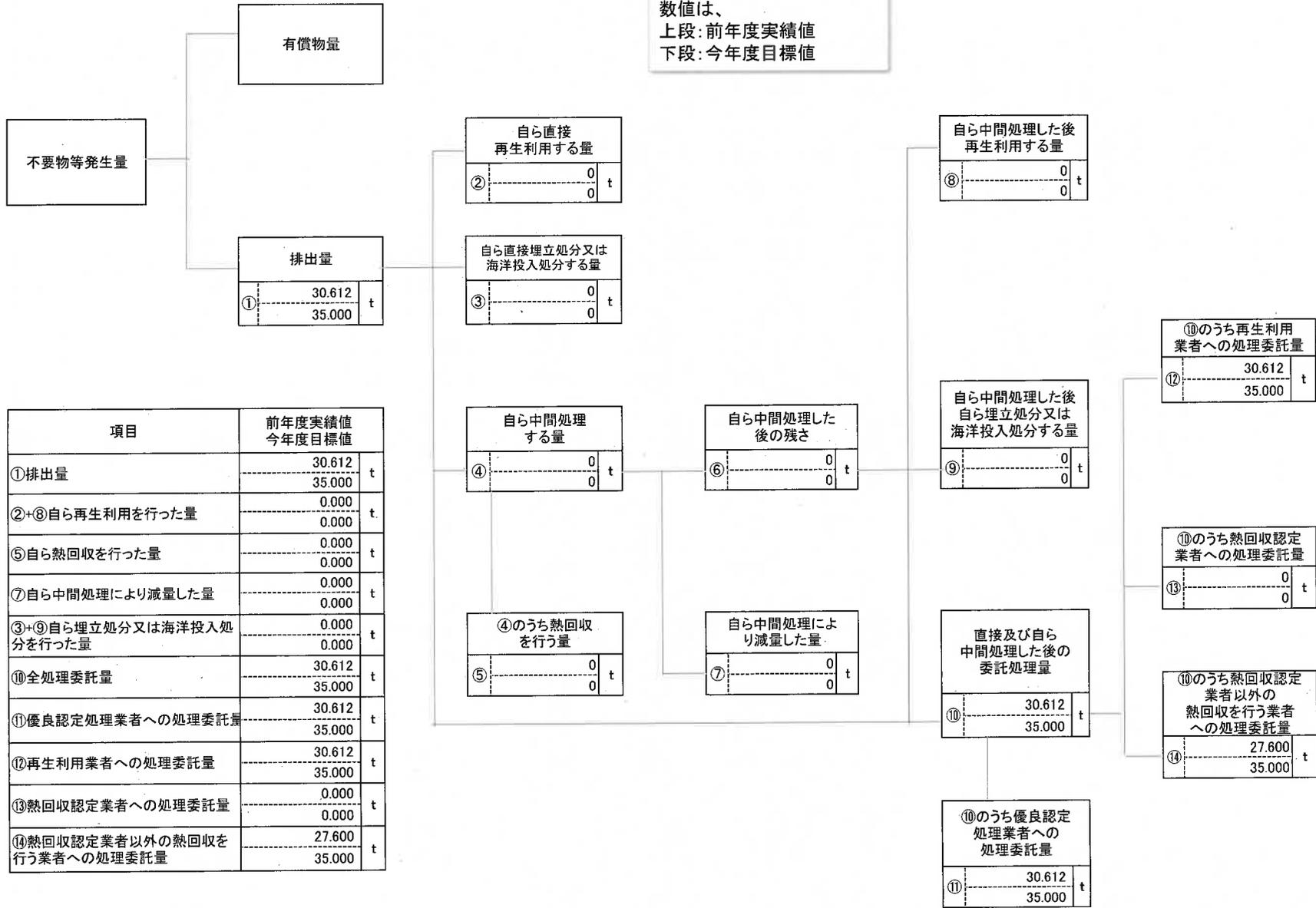
数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(特別管理産業廃棄物の種類:pH2.0以下の廃酸)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

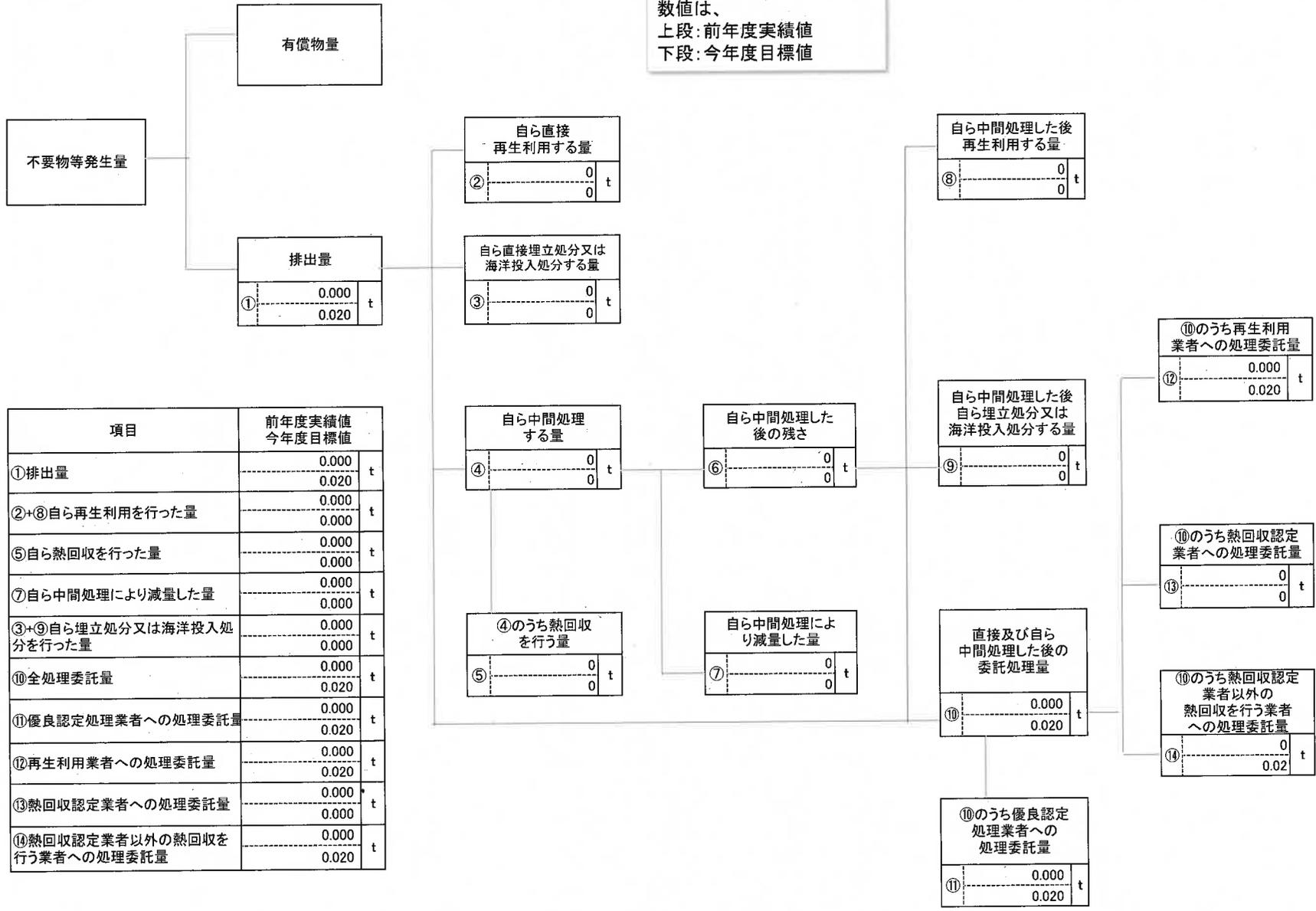


項目	前年度実績値	今年度目標値	
①排出量	30.612	35.000	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	0.000	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000	t
⑩全処理委託量	30.612	35.000	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	30.612	35.000	t
⑫再生利用者への処理委託量	30.612	35.000	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	27.600	35.000	t

【別紙】今年度の計画

管理産業廃棄物の種類： 特定有害汚泥

数値は、
 上段：前年度実績値
 下段：今年度目標値



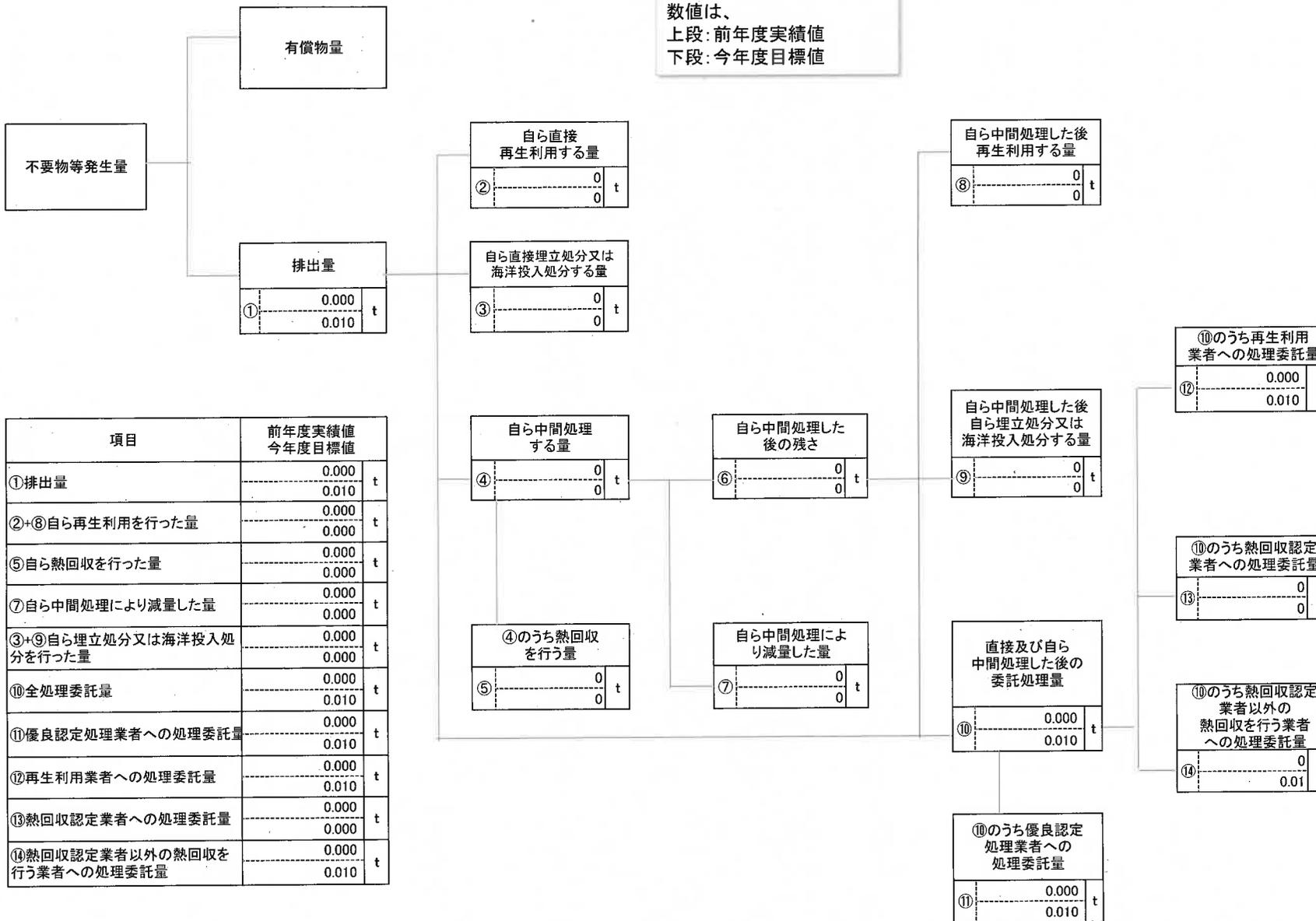
項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.000	0.020
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000
⑩全処理委託量	0.000	0.020
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000	0.020
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000	0.020
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000	0.020

【別紙】今年度の計画

管理産業廃棄物の種類： 特定有害廃アルカリ

)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

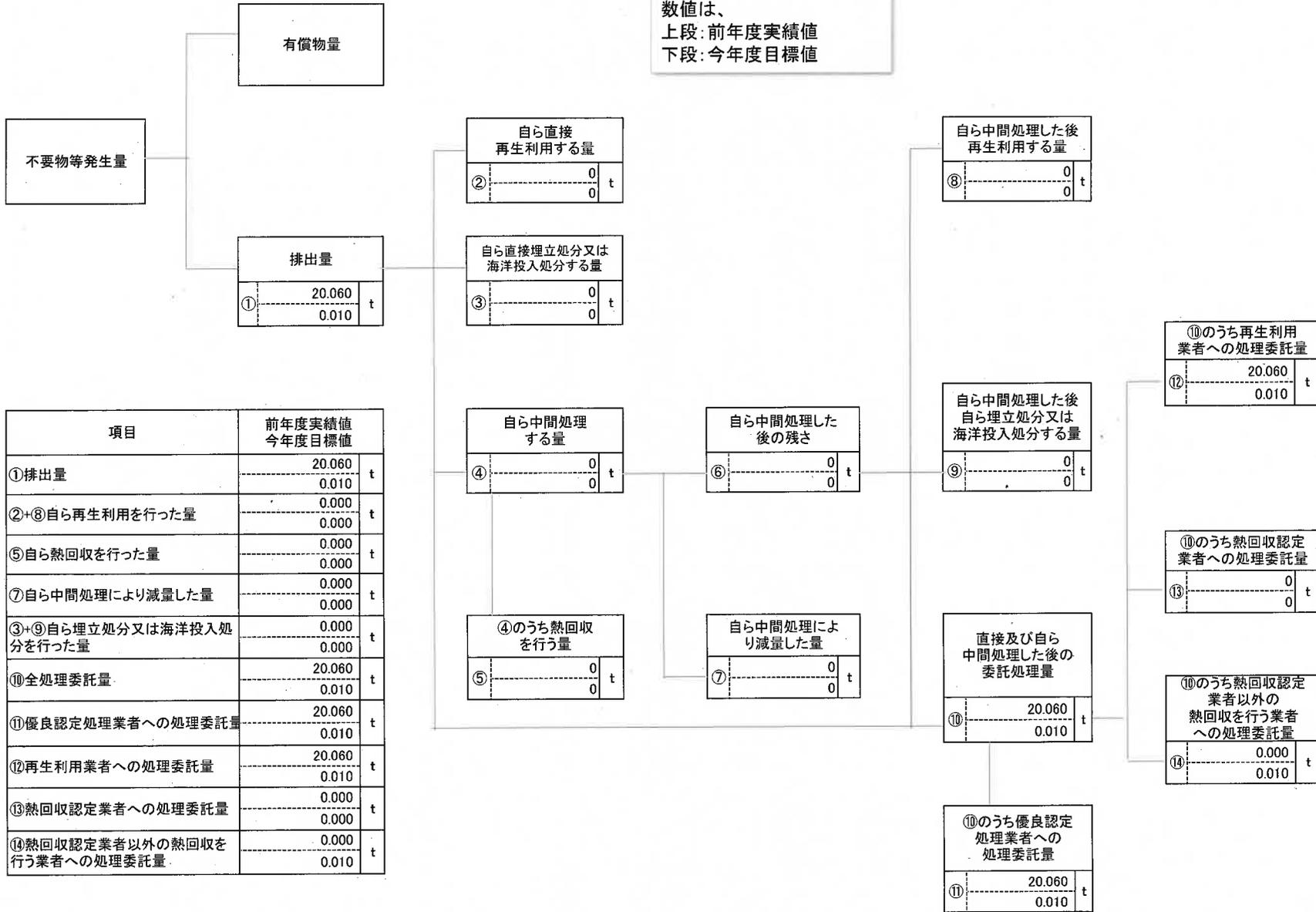


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.000	0.010
②+⑥自ら再生利用を行った量	0.000	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000
⑩全処理委託量	0.000	0.010
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000	0.010
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000	0.010
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000	0.010

【別紙】今年度の計画

(特別管理産業廃棄物の種類： 特定有害廃酸)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値

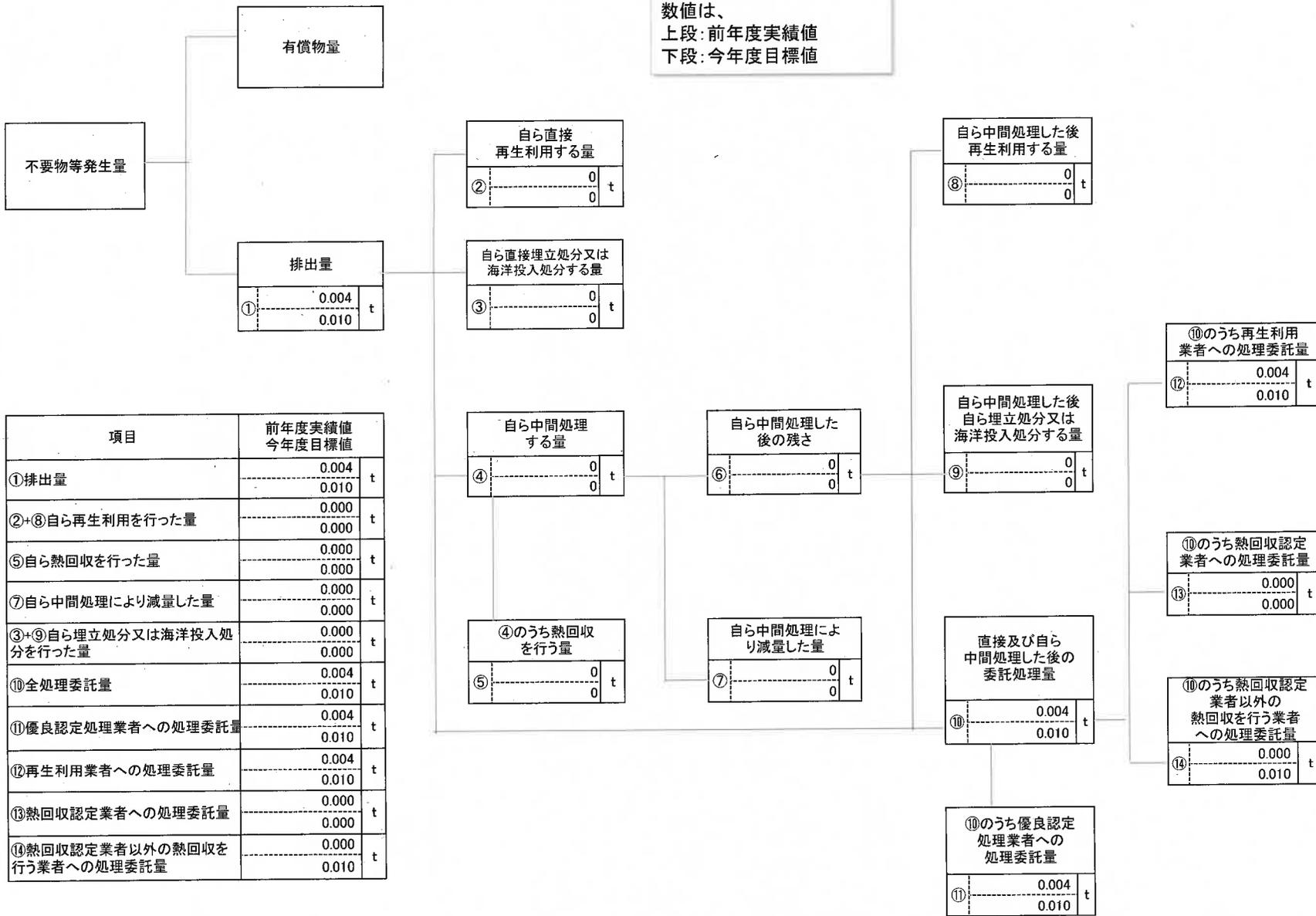


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	20.060 0.010	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000 0.000	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000 0.000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000 0.000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000 0.000	t
⑩全処理委託量	20.060 0.010	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	20.060 0.010	t
⑫再生利用業者への処理委託量	20.060 0.010	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000 0.000	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 0.010	t

【別紙】今年度の計画

(特別管理産業廃棄物の種類： 特定有害廃油)

数値は、
 上段：前年度実績値
 下段：今年度目標値

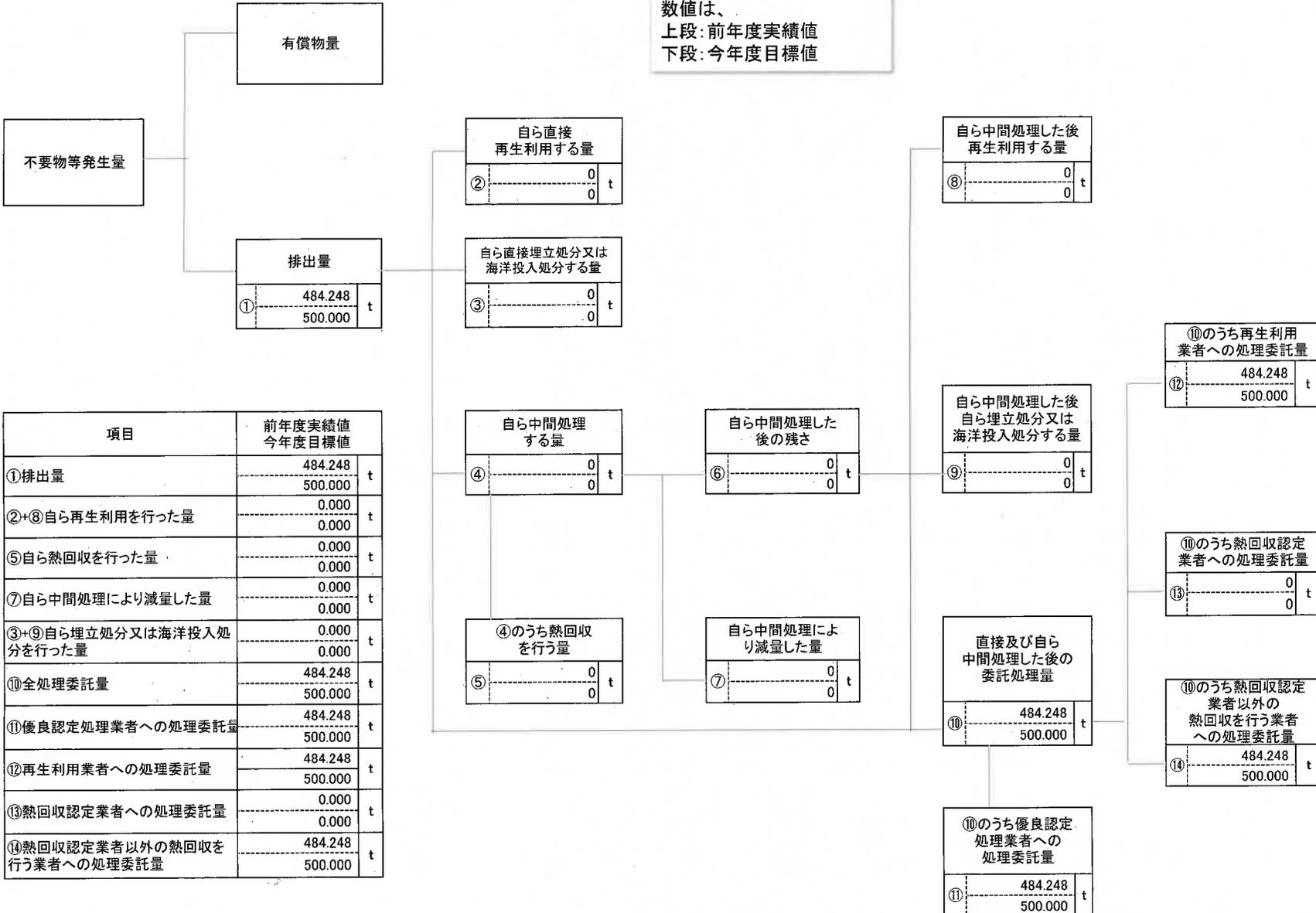


項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.004	0.010
②+⑥自ら再生利用を行った量	0.000	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000
⑩全処理委託量	0.004	0.010
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.004	0.010
⑫再生利用業者への処理委託量	0.004	0.010
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000	0.010

【別紙】今年度の計画

(特別管理産業廃棄物の種類： 引火性廃油)

数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値



項目	前年度実績値	今年度目標値	
①排出量	484.248	500.000	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000	0.000	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000	0.000	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000	0.000	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000	0.000	t
⑩全処理委託量	484.248	500.000	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	484.248	500.000	t
⑫再生利用業者への処理委託量	484.248	500.000	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000	0.000	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	484.248	500.000	t